

6月定例会の一般質問

19人の議員が、市の行財政全般についての執行状況や将来への考え方等を問い、適切に進んでいるかをチェックしました。また多くの議員は、市に対して施策の提言も行いました。

Topics

議員はこんな内容を質問しています！

- | | | | |
|----------------------|------|------------------------------------|------|
| ・北部地域の発展について | → P9 | ・学校図書館、読書活動とボランティア | →P14 |
| ・稲子地区の通学について | → P9 | ・市の公園の整備と管理 | →P15 |
| ・高齢者や障がいのある方へのゴミ出し支援 | →P10 | ・歩く博物館を観光資源に | →P15 |
| ・学校の環境向上と機能改善 | →P10 | ・税金滞納時の対応 | →P15 |
| ・教員免許更新制の廃止後について | →P10 | ・コロナ禍の生活困窮者への支援と対策 | →P16 |
| ・明星山公園の改修と整備 | →P10 | ・ひきこもりの実態と早急な対策 | →P16 |
| ・自治会活動の動向と重要性 | →P11 | ・知る権利を守るため(仮称)郷土史博物館に関する議事録の公開について | →P16 |
| ・ヤングケアラーの現状 | →P11 | ・増加する介護保険料と介護人材について | →P17 |
| ・部活動の地域移行 | →P11 | ・子どもの環境改善に向けた提案 | →P17 |
| ・性被害の相談体制と2次被害 | →P11 | ・再生可能エネルギー発電の普及と地産地消 | →P18 |
| ・子どものマスク着用について | →P11 | ・市民への健康施策 | →P18 |
| ・狭隘道路解消について | →P12 | ・耕作放棄地、放置森林、放置竹林について | →P18 |
| ・放課後児童クラブの運営 | →P12 | ・市制施行80周年記念イベントと感染症 | →P18 |
| ・女性に選択される地域づくり | →P12 | | |
| ・攻めの市立病院経営 | →P12 | | |
| ・部活動の今後 | →P12 | | |
| ・園児を守るために | →P13 | | |
| ・子どもが性犯罪の被害者にならないために | →P13 | | |
| ・電力の需給逼迫と再生可能エネルギー | →P13 | | |
| ・デジタル田園都市国家構想について | →P14 | | |

～その他、紙面の大きさ上、掲載しきれなかった質問～

- | | |
|--------------------|--------------|
| ・教職員の長期療養増加 | ・ホテルの保全について |
| ・通学路危険箇所と交通指導員の連携 | ・コロナ禍の学童スポーツ |
| ・見積り、入札、落札について | ・博物館構想について |
| ・熱発者の受診控えとコロナ禍の看取り | |



さの かずや
佐野 和也
(育成)

北部地域の発展について

問 富士宮市は小水力発電全国1位であることを踏まえ、水車をモチーフにしたモニュメントを陣馬の滝周辺に設置したらどうか。

部長 猪之頭地区では令和元年度から再生可能エネルギーを軸とした地域活性化プロジェクトを進めており、市としても、地元とともに歴史や文化に改めて目を向け、水車の回る田園風景を北部地域の新たな観光拠点として誘客や地域活性化につなげていきたいと考えている。

問 モニュメントに発電システムをつけて発電しその電力をライトアップ等に使えないか。

部長 創エネ・蓄エネ機器設置費等補助金の活用を考慮しつつ、地元と連携しながら設置について協力していきたいと思っている。

稲子地区の通学について

問 稲子地区では小学校は近くの稲子小学校に通うが中学校は芝川中学校まで通わなければならない。富士宮市として現在おこなっている支援と今後の対応について伺う。

教育長 補助金については、電車やバスについては定期代、自家用車については自宅から学校までの通学距離に応じ2往復分の燃料費の2分の1を補助し、稲子地区の生徒全員が補助の対象になっている。

部長 10月から稲子地区・芝富地区で宮タクの実証実験を始めようと思っている。基本的に高齢者の方の交通手段というスタンスではいっているが、小中学生の方の通学とかで利用できないか、実証実験を含めながらその辺りを注視していきたいと思っている。

市長 できるだけ稲子子どもたち、保護者に負担のかからないように、全体的にいろんなことのそろばんを実験的にはじいて、一番いい道を探していきたいと思っている。